宇和島 ART プロジェクト第2回総会

開催日時

令和7年9月25日(木) 16:00~17:00

開催場所

宇和島市役所2階大会議室

出席者

(委員)

末光委員・利根委員・若宮委員・下口委員(代理:木原氏)・三好委員・山口委員・矢野委員・井上委員・水野委員・窪委員(代理:大谷氏)・立川委員・田中委員・山崎委員・大谷委員・清家委員

(事務局)

岡原市長

中川総務部長

市長公室 酒井室長・谷本室長補佐・竹葉係長・徳山 CSA

欠席者

三原委員・奥谷委員

議事

- 1 第1号議案 宇和島 ART プロジェクト令和7年度収支予算の変更について

会議経過

- 1 開会

宇和島 ART プロジェクト委員長挨拶

- 2 議事

第1号議案 宇和島 ART プロジェクト令和7年度収支予算の変更について事務局より収支予算の変更について説明し、委員意見を求めた。

[質疑応答・意見]

委員意見 特になし

第1号議案「宇和島 ART プロジェクト令和7年度収支予算の変更」は承認された。

- 3 報告

宇和島フォトフェスティバル2025の事業概要について報告説明を行った。

[質疑応答・意見]

委員:終了後、作品は残余財産として市役所に保管されるのか。

事務局：終了後、権利の関係で廃棄となる。

委員：宇和島 ART プロジェクト規約第 15 条にあった残余財産とは、具体的に何を指しているのか。

事務局：のぼりなどを想定している。

委員：同規約第 14 条に、プロジェクトは目的が達成されたときに解散するとあるが、いつのことを指しているのか。

事務局：具体的には、本プロジェクトの十分な効果検証ができたときを想定している。

委員：検証された時とは、具体的に説明してほしい。

事務局：まず、本プロジェクトはアートの力を活用して行う事業で、そのプロジェクトの委員に皆様にはなっただいている。令和 7 年度の主要な事業は宇和島フォトフェスティバルになるが、地域振興には時間をかけて取り組むべきであるため、来年度以降もアートの力を活用した企画を検討し、委員の皆様提案を行いながら継続していく予定である。その上で、地域がどのように変化していくか効果検証を行いつつ、将来的にこのプロジェクトが解散する可能性はあるかもしれないが、今年度をもって解散することは現時点では想定していない。

委員：袋町商店街で多少のイベントは予定されているが、展示エリアに入っていないのであれば、本プロジェクトへの関わり方を教えてほしい。

事務局：今回トップアーティストの展示エリアには入っていないが、関連団体が企画するイベント等を連携して実施するエリアとして活用させていただきたい。

委員：そういった活用をするのであれば、イベントの実施について詳しく教えてほしい。

委員：今回本プロジェクトを通じて、インバウンドの方々へのアプローチはあるか。

事務局：インバウンドの方に特化したような PR や広報は今のところないが、将来的には検討し行っていきたいと考えている。

委員：来年度以降もトップアーティストの展示はあるか。

事務局：今年度の事業を検証してみたら、その答えをお伝えしたい。

委員：大洲市に海外の方が来ているので、大洲から宇和島へ繋げられたらよいのではないか。

事務局：インバウンドに関して、ペルソナとして今回設定はしなかったが、観光施策との連携は必要だと思うので、観光物産協会の力を借りながら今後取り組んでいければ。

委員：広報に関して SNS やチラシ等で発信を行い、ここのエリアでないところで目についているのかもしれないが、どんな状況なのか。

様々なところに力を借りないといけないと思う。例えば、大阪や東京へ我々も営業に行くが、チラシなどそういったものを旅マエ情報としておいてもらっている。来る人は車の人が多いとなると、レンタカー店舗においてもらう。草の根的な活動ではある。

大洲・内子もアートフェスティバルをこの秋にするため、全部合わせて南予に来ないかと色々やっていくのが ALL 宇和島につながるのでは

ないか。宣伝をしないとあんまり来ないかもしれないと不安に思っている。やるなら成功しないといけない。たくさんの人がきて1円でも地域にお金を落としてもらうのがよい。SNSのアカウントを所持しているので、本フェスティバルの投稿シェアをしている。そういったことをたくさんやっていただくと盛り上がっている感じが出る。旅ナカ情報で見ると、行ってみようとなるのが道後や愛媛、高知だと思う。パンフレットなどの置き場所は吟味したほうがよいのではないかと。

事務局：今後も情報共有させていただきながら、進めていければと考えている。

委員：以前までは商店街が1つの組織で望めたが、3つに分かれることにより、お城まつりや今回のイベントもお城山への導線において袋町商店街が遮断されている。情報が袋町商店街に届いていない。南予文化会館に駐車し、イベントに向かう方も多いため、情報を袋町商店街にも共有してほしい。今回のことだけに限らず、商店街を1つとして考えていただきたい。

委員：アーティストの作品は、展示したまま最後まで迎えるのか。きちんと対応されているとは思いますが、夜間もそのまま展示しておくことによる危険性はないのか。

事務局：十分配慮した施工をしたい。

4 閉 会

事務連絡（事務局）

第3回総会について、令和8年2月頃開催予定。

会期中のオープニングイベントとクロージングイベントについて周知。

ポスターやチラシの掲示、配布について協力依頼。